

# 平成28年度予算見積調書

課室名：森づくり課  
 担当名：木材利用推進担当  
 内線：4318

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
A39	林業・木材産業構造改革事業			一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	林業・木材産業構造改革事業費	
事業期間	平成14年度～	根拠法令	森林・林業基本法、原子力災害対策措置法			戦略項目			
						分野施策	030202 収益を生み出す林業の振興		
<b>1 事業の概要</b> 地域林業の振興と多様な森林資源の有効活用を図るため、林業・木材産業の構造改革を推進する。				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 林業経営構造対策事業 高性能林業機械、獣害対策施設の整備 54,530千円 イ 「埼玉の木」施設整備促進事業 木造公共施設の整備、内装の木質化 283,908千円 ウ 「埼玉の木」加工・流通促進事業 県産木材の加工・流通施設の導入 199,350千円 エ 次世代木材生産・供給システム構築事業 路網整備、搬出間伐の実施 88,000千円 オ 特用林産施設等体制整備事業 きのこ原木・菌床用培地の購入 48,000千円 カ 県附帯事務費 504千円 (2) 事業計画 ア 高性能林業機械の購入6台、獣害防護柵等の設置15ha イ 木造公共施設の整備5件 ウ 木材加工施設等の整備3件 エ 路網整備20,000m、搬出間伐の実施150ha オ きのこ原木の購入201,000本、菌床用培地の購入110,000個、種駒の購入4,160,000個 カ 国への申請、報告事務、事業主体との連絡調整、確認検査等事務 (3) 事業効果 県産木材の供給量 平成22年度：75,000m <sup>3</sup> 平成28年度：111,000m <sup>3</sup> (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・川上・川下の協定締結による安定した県産木材の供給体制が整備される。 ・公共施設の設置計画時における住民参加等により、県民と連携して実施する。 ・きのこ生産者等と県・研究機関の連携により、県民に安心・安全なきのこの供給体制を確立する。 (5) その他 ・次世代木材生産・供給システム構築事業の追加					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> 別添のとおり									
<b>3 地方財政措置の状況</b> 普通交付税(単位費用) (区分) 林野行政費 (細目) 林業振興指導費 (細節) 林業振興対策費									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×6.9人=65,550千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	674,292	国庫支出金						252	509,504
前年額	164,788							93	